

**開催の目的**

地域の関係者の相互連携を高め、地域包括支援ネットワークの構築を図るための協議を行うとともに、地域思いやりケア会議等を通じて把握された地域課題を地域の関係者で共有し、インフォーマルサービス、地域の見守りネットワーク等の必要なサービス資源、住民活動等の開発に向けた検討を行う。

【令和3年3月～12月の開催：8件】

担当包括	日時	参加者	話し合った内容・提言等
南部	3/24	民生委員/ケアマネ 医療相談員/薬剤師 印西市社会福祉協議会 いんざいワークライフサポートセンター 市（社会福祉課・高齢者福祉課）	<ul style="list-style-type: none"> <li>「経済的課題のある高齢者世帯への支援の現状と課題」を令和2・3年度の会議のテーマとした。</li> <li>金銭問題は聞きづらく、支援につながりにくい面がある。エンディングノートをきっかけに家族で話し合えるようになるとうい。</li> </ul>
	5/20	民生委員/ケアマネ 医療相談員/薬剤師 いんざいワークライフサポートセンター 市（社会福祉課・高齢者福祉課）	<ul style="list-style-type: none"> <li>「経済的課題のある高齢者世帯への支援の現状と課題」を令和2・3年度の会議のテーマとし、事例検討会を実施。</li> <li>経済困窮の方が安心して移り住むことができるような、環境やそれに代わる支援があるとよい。</li> </ul>
	7/29	民生委員/ケアマネ 医療相談員/薬剤師 いんざいワークライフサポートセンター 市（社会福祉課・高齢者福祉課）	<ul style="list-style-type: none"> <li>「経済的課題のある高齢者世帯への支援の現状と課題」を令和2・3年度の会議のテーマとし、事例検討会を実施。</li> <li>早期に動いていくことが重要と認識できた。事例検討により各職種の連携や問題解決意欲につながると考えられる。市全体で事例検討を扱う方がよいかもしい。</li> </ul>
	11/25	民生委員/ケアマネ 医療相談員/薬剤師 いんざいワークライフサポートセンター 市（社会福祉課・高齢者福祉課）	<ul style="list-style-type: none"> <li>「経済的課題のある高齢者世帯への支援の現状と課題」についての総括。今後取り組めそうなことを支援機関毎にグループワーク。地域には課題を抱えた障害者もあり、同様の話し合いを持てるとよい、との意見も出た。</li> </ul>
船牧	3/22	ケアマネ 市（高齢者福祉課）	<ul style="list-style-type: none"> <li>“介護者支援”についてケアマネと意見交換。結果、「介護者を孤立させない」、「介護についての普及啓発」、「男性」という視点をもとに今後の実践について検討していく方針となった。</li> <li>移動手段について地域課題の掘り下げを行う予定。</li> </ul>
	11/1	民生委員/ケアマネ 印西市社会福祉協議会 市（高齢者福祉課）	<ul style="list-style-type: none"> <li>介護支援専門員と民生委員の相互理解を深める。</li> <li>「地域で男性の介護教室を開催してみよう」をテーマにグループワーク。</li> </ul>
印旛	7/28	民生委員/ケアマネ 印西地区消防組合消防本部 市（高齢者福祉課）	<ul style="list-style-type: none"> <li>テーマ「救急医療情報キットの普及啓発、活用等について」</li> <li>十分な普及を図るためにも、市や消防の方針の提示、協力を求める側の状況の把握をしながら、普及啓発に積極的に取り組んでもらいたい。</li> </ul>
本埜	11/30	民生委員/ケアマネ 市（市民サービス課）	<ul style="list-style-type: none"> <li>近年の災害状況について振り返り、避難が必要になった場合について検討。避難所への移動手段、要避難者の把握とその際の個人情報の取り扱い、スワン号の災害時利用等は市レベルでの検討が必要。</li> </ul>

※新型コロナウイルス感染状況により開催状況に違いがあります。

※※「人が集まるところに行くのは怖い」等の地域の方の意見も出ており、話し合いの場が持ちにくくなっている現状があります。